

アルス(ARS)とはラテン語で、ARTの源である。つまり、熟練、技術、学術、芸術、知識、学、原理…といったような意味をもつ。新潟工業短期大学を設置する学校法人は新潟科学技術学園と称すが、そこにいう「技術」の源流はまさしくアルスに求められなければならない。本学は単なる技術屋の養成ではなく、技術と知識と心が一体となって、アルスの領域にまで高められるそういった人間を生み出そうと指向している。



=ご挨拶=



新潟工業短期大学後援会
会長 石黒 健一
(株式会社ニイガタ文具 代表取締役社長)

世界のルールを書き換えた新型コロナウイルスも、日常生活との共存で落ち着くようです。感染禍のこの3年余、教職員の皆さんには万全な感染症対策を講じていただきました。また保護者の皆様には各種行事の中止等、多大なご協力をいただきました。ありがとうございました。

学生の皆さんには、マスクのない顔で対話ができる生活に戻りつつあります。澁刺とした学生生活を送っていたことを望むものです。この3年余はそれまでの常識が覆り、あらゆることに見直しを余儀なくされました。日常生活に対する私たちの価値観も、もはやこれまでと同じではありません。勉学によってこれら大きな変化を捉えていただき、皆さんに期待している企業に恩恵を与えて下さい。

今年はますます人が採れなくなったという声をよく聞きます。企業の採用意欲は高いのですが、募集をかけても応募が少ないとのこと。背景は人口減少社会の到来ですが、皆さんには就活が必要ないくらいの売り手市場になっています。深く勉強するチャンスです。経済の再興には明確なビジョンと構想を必要とします。それは勉学によっても得られるものです。より情熱をもって励んで下さい。

新潟工業短期大学後援会は、皆さんが充実した大学生活を送れるよう支援や行事に全力で取り組みをいたします。

保護者の皆様、教職員の皆様、また後援会の主旨に賛同される皆様のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

=ご挨拶=



新潟工業短期大学後援会
顧問 佐藤 孝
(新潟工業短期大学学長)

近年、大学又は専門学校へ進学する学生と比べ、短大への進学者は減り続けています。しかし自動車整備技術者は、社会に必要不可欠な人材です。そのため本学では、2019年度から留学生の受け入れを積極的に進めて参りました。ただ3年前には、新型コロナウイルス感染症の影響で留学生が日本に入学できなくなり、この間、本学の入学者数も定員を大きく下回りました。2022年の初めに留学生の日本入学が可能となったことを受けて、入学後2年間の日本語教育を受けた留学生数が以前の状況に戻って参りましたので、2024年4月の本学入学者数は増えることが期待できる状況です。一方で2023年3月には、本学卒業生で2級ガソリン並びにジーゼル自動車整備技能登録試験を受験した61名は、留学生も含めて全員が資格を取得いたしました。また、1級にも4名が受験し合格しました。このように、入学した学生諸君への教育は順調ですので、入学者数が増えさえすれば、社会からの要請に本学は十分対応できると自負しております。これからも、日本人学生並びに留学生共になるべく多く受け入れ、優秀な技術者として送り出していきたいと考えております。ご支援を引き続きどうかよろしくお願い申し上げます。

令和5年度後援会役員名簿(敬称略)

【役員】		
会 長	株式会社ニイガタ文具 代表取締役社長 石黒 健一	賛助会員
副会長	二ノ倉 貴範	父母会員
2年生評議員	高橋 美由紀	父母会員
	二ノ倉 貴範	父母会員
1年生評議員	高橋 衛	父母会員
	長島 貴之	父母会員
監 事	株式会社文信堂書店 加藤 昭彦	賛助会員
	高野 剛	特別会員(本学教授)
幹事長	坂井 淳	特別会員(本学准教授)
幹 事	川崎 信隆	特別会員(本学講師)
	太田 卓馬	特別会員(事務部長)
【顧問】		
顧 問	佐藤 孝	新潟工業短期大学長

MESSAGE

今年度より新潟工業短期大学非常勤講師として体育を担当しております、佐藤公威と申します。

少し自己紹介をさせていただきます。

約20年前に本学を卒業、その後はプロバスケットボール選手として17年間プレーしてきました。その後、引退を機に起業をし、バスケットボールクラブチーム運営、オリジナルアパレル運営、講演、クリニックなどを行っている会社を営んでいます。

この度はご縁を頂き、本学で非常勤講師を務めさせて頂いてる中で、大切にしていることがあります。それは、「感謝の気持ちを大切に、与えられた時間に全力で取り組む事」です。専門は体育ですが、授業を通して当たり前の大切さを伝えています。新潟工業短期大学の学生として立派な社会人になり、心の満足を得て頂きたいです。

これからも教員、職員、学生の全員で新潟工業短期大学を盛り上げていきましょう!!



自動車工学科
非常勤講師(体育)
佐藤 公威

自動車工業科在学生及び保護者の皆様へ

2年生・自動車技術コースの皆さん

二級自動車整備士資格 合格にむけて

整備技術講習が始まりました

二級自動車整備士国家試験はガソリンとジーゼルそれぞれに学科試験と実技試験があります。実技試験免除となる整備技術講習は、卒業見込みの方を対象に卒業の半年前から行うため、後期授業開始前から始まり、ガソリンとジーゼルの2つが行われます。今年度も後期の授業スタート前の9月14日から技術講習が始まりました。国家試験対策の模試期間を含めると、3月22日迄の半年間となりますので、怪我や病気に十分注意され、整備士資格を取得せずに就職することのないよう、後期は明確な目標を持って取り組んでいただきたいと思います。

電子制御関連の資格試験について

電子制御コースでは、エレベーターや自動ドア等のビル設備や、工場の生産ライン等の自動化設備で使われる電子制御装置を、座学や実習で学びます。そして、前期には自動装置を整備(保全)する機械保全技能士(電気系保全作業)、後期には制御装置をプログラムするシーケンス制御技能士の資格取得に挑みます。なお、後者は昨年までは電気機器組立て技能士(シーケンス制御作業)という区分の名称でしたが、今年度からは独立した職種の名称となりました。これは、近年の労働者不足やDX推進の社会情勢を反映したものと考えられ、今後、より重要な職種となることが伺えます。

試験結果の近況ですが、昨年度は、電子制御コース学生の進路選択に関連してシーケンス制御技能検定の受験者がいませんでした。機械保全技能検定は、学生自身が受験時期に後期を選択したため、合格率は100%を達成しました。今年度の前期は、機械保全技能検定を例年通りに受験し、実技だけが50%になりましたが、再挑戦として後期の受験を申請済みで、100%の達成を期待しています。

両資格試験の実技は、装置の製作・修理を行い動作確認するところまでが内容であり、概ね「動作すれば合格」です。実技練習では合格を実感できるため、学生はいつも練習に熱が入っています。

令和4年度(通年)の資格取得率(受験者数に対する合格率)

- ・機械保全(電気系保全作業)……100%(学科100%、実技100%)※後期に受験
- ・電気機器組立て(シーケンス制御作業)……受験者なし

令和5年度・前期の資格取得率(受験者数に対する合格率)

- ・機械保全(電気系保全作業)……50%(学科100%、実技50%)※前期に受験

昨年度の整備技術講習修了率
ガソリン95.3% ジーゼル94.1%
国家試験(学科試験)の合格率
ガソリン98.4% ジーゼル100.0%

国試対策委員会

《整備技術講習》

ガソリン：9/14(木)～11/22(水)
ジーゼル：11/29(水)～2/10(土)

《国家試験学科試験対策 模試期間》

ガソリン：1月上旬～3/22(金)
ジーゼル：2月上旬～3/22(金)

《国家試験(学科)》

試験日：令和6年3月24日(日)
(会場：新潟工業短期大学・2号棟)

1年生へ

進路確定にむけて

短期大学では、2年に進級するとすぐに就職活動が本格化するため、今から進路の目標を定め、意識を高めて自立する準備を始めることが重要です。ここ数年の本学における進路確定は概ね順調に推移しております。しかし、油断は禁物です。就職においては、成績は勿論のこと、企業が求める『学生と社会人の違い』、『あたりまえの常識』、『挨拶・礼儀・言葉づかい』が必要になります。日常生活におけるアトバイスなど、保護者の皆様からのご協力をお願いいたします。また、進学では、本学には一級自動車整備士資格の取得が可能な2年制の専攻科があります。資格取得には途切れない学習が効果的です。ぜひ、ご検討ください。本年度は少子化やコロナ感染の影響により日本に入学できる留学生が少なく定員を下回りましたが、広報・就職支援センターにおいてはこれからも全学生が進路確定できるよう産学連携室とも協力しながら進路指導を行って参りますので、保護者の皆様のご協力もお願いいたします。

〈広報・就職支援センター〉

SCHEDULE

令和5年度 前期行事

- 4/3 ●入学前説明会
- 4/5 ●新潟科学技術学園合同入学式
- 4/6 ●オリエンテーション
- 4/7 ●健康診断(2年生)
- 4/10～ ●前期授業
- 4/14 ●健康診断(1年生)
- 4/17～5/10 ●近隣ごみ拾い
- 4/24・27 ●学内車検
- 5/23 ●自動車技術セミナー(新潟マツダ自動車株式会社 様)(1年生)
- 5/30 ●自動車技術セミナー(新潟スバル自動車株式会社 様)(1年生)
- 6/6 ●自動車技術セミナー(日産プリンス新潟販売株式会社 様)(1年生)
- 6/10 ●3級 機械保全技能検定(電気系保全作業)実技試験(2年生・電子制御コース)
- 6/20 ●OBセミナー(本学非常勤講師 佐藤公威 先生)(1年生)
- 6/25 ●3級 機械保全技能検定(電気系保全作業)学科試験(2年生・電子制御コース)
- 6/27 ●レースエンジニア講演会(株式会社ルーキーレーシング 東條 様)(1年生)
- 7/29・30 ●損害保険募集人資格講習&試験(2年生)
- 7/31～8/4 ●前期定期試験
- 8/10～9/30 ●夏期休業
- 8/31～9/1 ●ガス溶接技能講習(1年生)

令和5年度 後期行事(予定)

- 9/14～2/10 ●二級自動車整備士技能講習会(2年生・自動車技術コース)
- 9/28～ ●後期授業
- 10/1 ●電気自動車等の整備業務に係る特別教育(1年生)
- 10/12 ●企業セミナー(ダイニチ工業株式会社 深川 様)(1年生)
- 10/26 ●OBセミナー(株式会社テック・エンジニアリング 真島 様)(1年生)
- 11/9 ●自動車技術セミナー(新潟白野自動車株式会社 様)(1年生)
- 11/10 ●自動車技術セミナー(新潟トヨタ自動車株式会社 様)(1年生)
- 11/11 ●自動車技術セミナー(モーターニイガタ株式会社 様)(1年生)
- 11/12 ●OBセミナー(県内自動車整備業)(1年生)
- 12/25～1/6 ●冬期休業
- 1/10 ●整備士資格試験対策講習(2年生・自動車技術コース)
- 1/11 ●3級電気機器組立て技能検定 試験(2年生・電子制御コース)
- 1/29～2/2 ●後期定期試験
- 2/3 ●3級 シーケンス制御技能検定 実技試験(2年生・電子制御コース)
- 2/7 ●合同企業説明会(1年生)
- 2/10 ●スキーツアー
- 2/11 ●3級 機械保全技能検定(電気系保全作業) 実技試験(2年生・電子制御コース)
- 2/17～3/31 ●春期休業
- 3/13 ●卒業式
- 3/24 ●二級自動車整備士登録試験(2年生・自動車技術コース)

後援会活動および報告

令和5年度後援会評議員会が6月23日に本学で開催され、前年度決算および本年度活動方針、予算などが了承されました。本年度もこれまでと同様に学生のための課外活動援助や厚生補導活動援助を中心に積極的支援に努めてまいります。ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。なお、後援会活動状況および新潟工業短期大学と新潟科学技術学園の情報については次のホームページからもご覧いただけます。

《新潟工業短期大学後援会に関する情報》

<https://www.niigata-ct.ac.jp/parents/>

《新潟工業短期大学の教育に関する情報》

<https://www.niigata-ct.ac.jp/about/release/>

《新潟科学技術学園の財務に関する情報》

<https://www.niigata-inst-st.ac.jp/info/zaimu.html>



NEWS

令和5年度も新型コロナウイルスによる影響を受けてのスタートとなりましたが、国や地方自治体の方針が緩和傾向にあり、本学でも感染拡大防止に気をつけつつ、緩和の方向に向かっております。ご家庭におかれましてはもうしばらくお気を付けください。

さて、皆様もご存知かと思いますが、本学卒業生の元プロバスケットボールプレイヤーの佐藤公威さんが、令和5年4月より体育の非常勤講師として勤務されております。そこで1年生数名から感想を聞きました。それによると「初めの数回はきつかったが、今は楽しく体育の授業に参加しています。」との事でした。また、佐藤先生からは「整備業や製造業に就いた際に身体を壊さないよう、基礎体力が向上できるようなプログラムを考えています。」とお聞きしました。1年生は後期も体育の授業があります。どんな授業になるか楽しみにしててください！

編集発行：新潟工業短期大学後援会

〒950-2076 新潟市西区上新米町5-13-7

TEL 025-269-3174(代)

FAX 025-268-1222

URL <https://www.niigata-ct.ac.jp/>



学校法人新潟科学技術学園
新潟工業短期大学
NIIGATA COLLEGE OF TECHNOLOGY